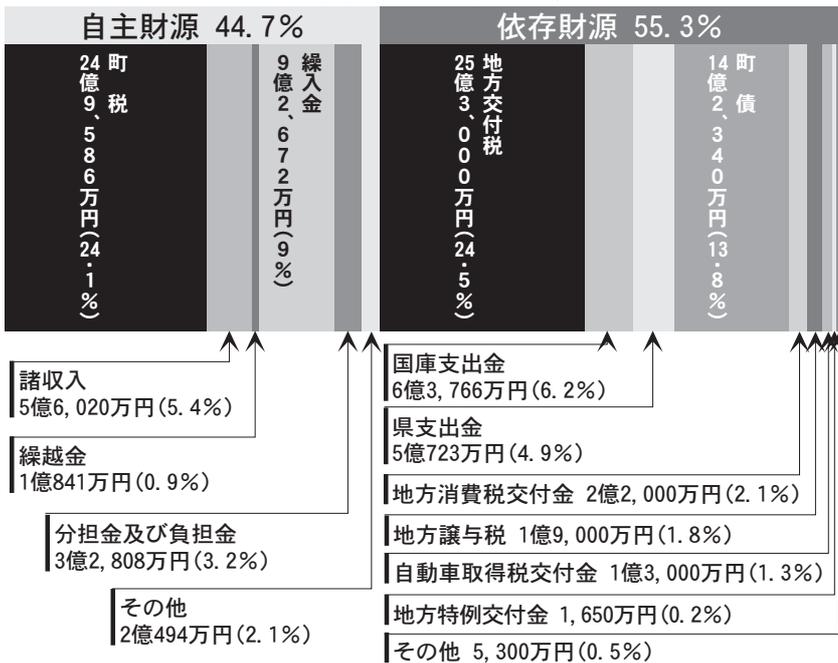


▼収入総額 103億3,200万円



平成19年度との比較 (歳入)

町税	△1億1,185万円	△4.3%
諸収入	△4,578万円	△7.6%
繰越金	△3,028万円	△21.8%
繰入金	△6,931万円	△7.0%
分担金及び負担金	1億9,921万円	154.6%
その他	1億2,363万円	152.0%
地方交付税	2,000万円	0.8%
町債	4億3,670万円	44.3%
県支出金	2,656万円	5.5%
国庫支出金	7,062万円	12.5%
地方譲与税	200万円	1.1%
地方消費税交付金	0	0.0%
自動車取得税交付金	0	0.0%
地方特例交付金	△1,550万円	△48.4%
その他	300万円	6.0%
合計	6億0,900万円	6.3%

歳入予算は、町税や使用料・手数料など町が自ら確保できる自主財源と、地方交付税や国、県の支出金、町債等ほかの財源による依存財源に分けられます。

自主財源が多いほど、行政活動の自主性と安全性を確保すること

今年度は46億2,420万円、全体の44.7%を占めています。内訳では24.1%を占める町税が24億9,586万円、昨年度より1億1,185万円(△4.3%)の減を見込んでいます。

一方、依存財源は国や県によって交付される財源などによって、地方交付税、国・県支出金や地方債などがあり、今年度は57億780万円、全体の55.3%を占めています。収入の中で最も多い地方交付税は、25億3,000万円の前年度比2,000万円(0.8%)増を見込んでいます。また今年度の財源不足を補うため、町の貯金である基金等の繰入金が9億2,672万円、町の借金である町債は前年度比4億3,670万円(44.3%)増の14億2,340万円を見込んでおります。

特別会計

総額57億1,200万円
(前年比18.2%減)

国民健康保険 農業や自営業者などが加入する健康保険の会計

33億8,000万円
(前年比7.3%増)

老人保健 75歳以上のお年寄りの医療費をまかなうための会計、事業は平成19年度で終了しましたが、事業精算のため会計は残されます。

1億8,200万円
(前年比91.3%減)

一般会計収入(歳入)

予算

平成20年度

平成20年度の一般会計予算総額は103億3,200万円、前年に比べ6億900万円(6.3%)の増となりました。また、国民健康保険をはじめとする6会計の特別会計総額は57億1,200万円、2366万円(△18.2%)の減、東陽病院事業会計予算額は14億4,426万円、634万円(0.4%)の増となり、8会計の総予算額は174億8,826万円、前年度に比べ6億5,702万円(△3.6%)の減となりました。

